

平成 28 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 東 日 本 銀 行  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 頭 取 石 井 道 遠  
(コード番号 8536)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 酒 井 隆  
(TEL 03-3273-4073)

## システム共同化の検討についての基本合意に関するお知らせ

東日本銀行(代表取締役頭取 石井 道遠、以下「当行」といいます。)は、横浜銀行(代表取締役頭取 寺澤 辰磨)、北陸銀行(代表取締役頭取 庵 栄伸)、北海道銀行(代表取締役頭取 笹原 晶博)、七十七銀行(代表取締役頭取 氏家 照彦)の4行が共同利用するシステム:名称=MEJAR(メジャー)の共同利用への参画に向けた検討を行うこととし、上記4行および共同利用システムの委託先であるエヌ・ティ・ティ・データ(代表取締役社長 岩本 敏男)との間で基本合意することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 背景

平成28年4月1日に、当行と横浜銀行(以下「両行」といいます。)は、共同株式移転方式により経営統合し、完全親会社となる「株式会社コンコルディア・フィナンシャルグループ」を設立する予定です。

今回、横浜銀行の基幹系システムである共同利用システム「MEJAR」への参画に向けた検討を行うことについて関係各社と基本合意したことにより、平成30年度中を目途に基幹系システムを共同化し、経営統合によるシナジー効果の早期実現に向けて取り組むとともに、新商品・新サービスを共同開発すること等により、お客さまに対しさらに付加価値の高い金融サービスを提供してまいります。

#### 2. 概要

##### (1) 共同利用するシステムの範囲

既に4行で共同利用しているシステム(預金・為替・融資等の業務処理機能を担う基幹系システム群、インターネットバンキングシステム等)を基本に、今後、共同利用の範囲を検討してまいります。

##### (2) スケジュール

具体的なスケジュールについては、今後検討してまいります。

(参考)

## 共同利用システム「MEJAR」の概要

### 1. 特徴

- ・預金・為替・融資等の業務処理機能などを担う基幹系システム群だけでなく、データの加工・分析などを行うシステムや、ATM、インターネットバンキングなどのサブシステム群についても広く共同利用するシステム体系です。
- ・共同利用拡大により、各銀行はITコストの削減が可能となり、共通の新商品・新サービスを導入する場合にも、迅速なシステム対応が可能となります。
- ・サブシステムまでを共同利用の対象とし「事務の統一化」をめざしていく、銀行間におけるシステム共同化において先進的な取り組みといえます。

### 2. これまでの経緯

平成17年11月 横浜銀行、北陸銀行、北海道銀行がシステム共同利用の検討を行うことを基本合意  
平成18年 3月 3行がシステム共同利用に関する基本契約を締結  
平成22年 1月 横浜銀行が先行して共同利用システムに移行  
平成23年 5月 北陸銀行、北海道銀行が共同利用システムに移行(3行での利用開始)  
平成23年11月 七十七銀行を新たな共同利用行として追加することを検討する旨基本合意  
平成24年 5月 七十七銀行を新たな共同利用行として追加した基本契約を締結  
平成28年 1月 七十七銀行が共同利用システムに移行(4行での利用を開始)  
平成28年 3月 当行を新たな共同利用行として追加することを検討する旨基本合意

以 上